

集い・交わり・語らい・楽しむコミュニティゾーン

# 伯耆しあわせの郷だより

【発行】 伯耆しあわせの郷 ☎ 26 - 5581 <http://www.shiawasenosato.jp>  
 指定管理者 旭ビル管理株式会社

「感染に気をつけながら運営をします」

一年のうちでもっとも過ごしやすい季節、清々しい季節を過ごしています。一方、新型コロナウイルスの影響で何とも不自由な生活を過ごされておられることと思います。

当施設も4月12日からおよそ1か月間休業いたしましたが、5月19日から三密にならないという条件付きで、開館しております。

特に教室の開催については、部屋の移動や机の配置換えなどで対応し、当施設から絶対にコロナウイルス感染者を出さないという決意で対応しております。また、県外からの当施設ご利用者については、大変心苦しいのですが、当面の間ご遠慮をお願いしております。ご理解とご協力を頂きたいお願い申し上げます。

報道によると咳やくしゃみをした際の飛沫は1.5メートル先に集中して落ちるとされています。安全率をとって社会的距離2メートルの確保が呼びかけられています。そしてマスクの着用とあわせてご協力いただきたいと存じます。



新緑の美しい季節になりました。コロナウイルスとの戦いは、まだまだ続きます。

## 受講生募集

※申し込みは、6月2日(火)から先着順にて受付け、定員になりしだい締め切ります。

※受講料のほかに材料費などが必要です。

教室名・講師	日時	回数	定員	受講料
料理教室 鳥取県調理師連合会さん	月2回火曜日 午前10:00～午後13:00	7月～9月 6回	36名	3,600円 (要材料費)
レザークラフト教室 西村 都紀世さん	毎週火曜日 午前10:00～午後12:00	7月～9月 10回	18名	6,000円 (要材料費)
煎茶教室 森 翠美さん	月3回金曜日 午後13:00～午後16:00	7月～9月 9回	15名	5,850円 (要材料費)

\*\*今月の休館日\*\*

6月1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)

## 新講師紹介

### きもの着付け教室②



第1・3水曜日  
午後1時15分～  
午後3時15分

講師:宮崎 有代さん 仲倉 恵さん

二人とも初めはこちらの着付け教室で勉強させていただきました。その後、ご縁があり講師をさせていただくこととなりましたが、初心者の方には、学び始めた頃の自分達を思い出して、同じ目線で丁寧に進めていきたいと思えます。着物の装いには、基本的な約束事がありますので、ポイントを押さえて、楽しみながら上達できるように講師も努力しますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

### きもの着付け教室①



講師:仲倉 洋子さん

日本古来の素晴らしい文化“きもの” 少し遠い存在に感じていらっしゃる方も多いのでは? ご一緒に学び、着物を日常の身近なものとして楽しみましょう。充実した教室となるよう努めて参ります。先ずは扉をあけて!! 「伯耆しあわせの郷」でお待ちしています。



講師:田村 陽子さん

第1・3火曜日  
午後1時15分～  
午後3時15分

「しだれ桜の里」に通い、和服で歩いてみませんか? 「着物着付け教室」では、和服姿の素敵なあなたを描くため親切、丁寧にご指導致します。新年度から講師メンバーもフレッシュな気持ちで臨みます。「山野流」の技術と知識を楽しくお伝えできればと思っております。

### ※多目的活動室（旧保健センター事務室）のリニューアル工事が完了しました。

◇今年1月の保健センターの移転に伴い、『多目的活動室』として整備を進めていた工事が完了し、6月から利用可能となりました。ゆったりとしたスペースを使って、幅広い用途にご利用ください。(備品は5月中に配置しています)



施設名	広さ	席数	形式
多目的活動室	166㎡	40	多用途
利用料金 (税込 み)	9:00～12:00	13:00～17:00	9:00～17:00
	1,980円	2,640円	3,960円

### 民踊教室



講師:荒井 富佐子さん

第2・3木曜日  
午後1時～  
午後3時30分

民踊3級公認指導者

日本全国の民踊を皆で楽しく踊りましょう。健康づくり、脳の活性化の一挙両得です。仲間の輪の中で楽しく踊って若返りましょう。

### 編集後記

失ってみて、その大切さがわかることがある。毎日の生活の一部としてあった人間関係、仕事、学校、趣味の活動、あるのが当たり前と思っていた事のすべてが簡単になくなってしまうことを今回のコロナで経験した。

あるものが急になくなってしまうと、心と体に変調をきたしてしまうことも体感した。

今の状況で、昔読んだ本の内容を思い出した。「ハーバードからの贈り物」と言う本の、剥製の鳥と言うエピソードである。大学の動物学の卒業試験で麻の布を被せられた足だけが見える剥製を見て4時間でこの鳥の特性を書けと言う試験が行われた。型破りな試験に、立腹し退室する者も出るような試験であったが、重要なメッセージが含まれていると述べられている。「人生にもビジネスにも確実なものはないのだ。それでも決断は下されなければならぬ。その時に大事なものは覚悟を決め自分自身を信じることだ。」と述べられている。

先のわからない今こそ、自分自身の直感を信じ、悔いのない決断をし、この状況を乗り切っていきたいと思う。

「今日の1日は今日しかない」

U